平成28年2月定例会の審議結果

賛成・・・○　反対・・・×

区分	議案番号	案件名	議案の説明	補正前（千円）	補正額（千円）	当初・補正後（千円）	委員会の状況 審査する委員会名	委員会の状況 委員会の審査結果	討論 討論の有無	討論 討論の内容	採決 会派新生 雲坂衛	吉野恭介	星見健蔵	魚崎勇	横山明	西村紳一郎	岡田信俊	寺坂寛夫	砂田典男	山田延孝	金谷洋治	下村佳弘	房安光	上杉栄一	公明党 前田伸一	石田憲太郎	平野真理子	桑田達也	田村繁已	結 勝田鮮二	米村京子	橋尾泰博	上田孝春	共産党 岩永安子	伊藤幾子	角谷敏男	市民フォーラム 秋山智博	長坂則翁	無所属 足立考史	太田縁	椋田昇一	吉田博幸	議決年月日	議決結果
＜市長提出議案＞																																												
予算（42件）	2	平成28年度鳥取市一般会計予算	平成28年度当初予算			92,300,000	予算審査特別委員会	原案可決（賛成多数）	有		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	平成28年3月23日	原案可決（賛成多数）
	3	平成28年度鳥取市土地区画整理費特別会計予算	平成28年度当初予算			132,863	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	4	平成28年度鳥取市簡易水道事業費特別会計予算	平成28年度当初予算			1,891,088	予算審査特別委員会	原案可決（賛成多数）	有		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（賛成多数）
	5	平成28年度鳥取市公設地方卸売市場事業費特別会計予算	平成28年度当初予算			35,396	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	6	平成28年度鳥取市駐車場事業費特別会計予算	平成28年度当初予算			26,174	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	7	平成28年度鳥取市国民健康保険費特別会計予算	平成28年度当初予算			22,167,559	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	8	平成28年度鳥取市高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費特別会計予算	平成28年度当初予算			5,353	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	9	平成28年度鳥取市住宅新築資金等貸付事業費特別会計予算	平成28年度当初予算			37,377	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	10	平成28年度鳥取市土地取得費特別会計予算	平成28年度当初予算			946	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	11	平成28年度鳥取市墓苑事業費特別会計予算	平成28年度当初予算			21,771	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	12	平成28年度鳥取市介護保険費特別会計予算	平成28年度当初予算			18,693,145	予算審査特別委員会	原案可決（賛成多数）	有		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（賛成多数）
	13	平成28年度鳥取市財産区管理事業費特別会計予算	平成28年度当初予算			6,355	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	14	平成28年度鳥取市温泉事業費特別会計予算	平成28年度当初予算			49,790	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	15	平成28年度鳥取市観光施設運営事業費特別会計予算	平成28年度当初予算			11,048	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	16	平成28年度鳥取市介護老人保健施設事業費特別会計予算	平成28年度当初予算			195,653	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	17	平成28年度鳥取市後期高齢者医療費特別会計予算	平成28年度当初予算			1,937,434	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	18	平成28年度鳥取市電気事業費特別会計予算	平成28年度当初予算			27,288	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	19	平成28年度鳥取市水道事業会計予算	平成28年度当初予算			6,293,426	予算審査特別委員会	原案可決（賛成多数）	有		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（賛成多数）
	20	平成28年度鳥取市工業用水道事業会計予算	平成28年度当初予算			6,555	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	21	平成28年度鳥取市下水道等事業会計予算	平成28年度当初予算			16,583,030	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	22	平成28年度鳥取市病院事業会計予算	平成28年度当初予算			9,743,181	予算審査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	23	平成27年度鳥取市一般会計補正予算（第7号）	平成27年度補正予算	96,020,995	▲ 131,361	95,889,634	総務企画委員会 福祉保健委員会 文教経済委員会 建設水道委員会 新庁舎建設に関する調査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	24	平成27年度鳥取市土地区画整理費特別会計補正予算（第2号）	平成27年度補正予算	205,263	163,166	368,429	建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	25	平成27年度鳥取市簡易水道事業費特別会計補正予算（第4号）	平成27年度補正予算	1,702,593	▲ 182,747	1,519,846	文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	26	平成27年度鳥取市公設地方卸売市場事業費特別会計補正予算（第2号）	平成27年度補正予算	49,830	▲ 9,687	40,143	文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	27	平成27年度鳥取市駐車場事業費特別会計補正予算（第3号）	平成27年度補正予算	26,356	911	27,267	建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	28	平成27年度鳥取市国民健康保険費特別会計補正予算（第4号）	平成27年度補正予算	22,640,860	▲ 340,606	22,300,254	総務企画委員会 福祉保健委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	29	平成27年度鳥取市高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費特別会計補正予算（第1号）	平成27年度補正予算	5,366	▲ 2,235	3,131	福祉保健委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	30	平成27年度鳥取市住宅新築資金等貸付事業費特別会計補正予算（第1号）	平成27年度補正予算	43,436	2,313	45,749	総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	31	平成27年度鳥取市土地取得費特別会計補正予算（第2号）	平成27年度補正予算	869	175,201	176,070	総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）

区分	議案番号	案件名	議案の説明	補正前（千円）	補正額（千円）	当初・補正後（千円）	委員会の状況		討論		採決																																議決年月日	議決結果
							審査する委員会名	委員会の審査結果	討論の有無	討論の内容	会派新生														公明党					結				共産党			市民フォーラム		無所属					
											雲坂衛	吉野恭介	星見健蔵	魚﨑勇	横山明	西村紳一郎	岡田信俊	寺坂寛夫	砂田典男	山田延孝	金谷洋治	下村佳弘	房安光	上杉栄一	前田伸一	石田憲太郎	平野真理子	桑田達也	田村繁已	勝田鮮二	米村京子	橋尾泰博	上田孝春	岩永安子	伊藤幾子	角谷敏男	秋山智博	長坂則翁	足立考史	太田縁	椋田昇一	吉田博幸		
	32	平成27年度鳥取市墓苑事業費特別会計補正予算（第3号）	平成27年度補正予算	25,547	▲ 1,318	24,229	建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	33	平成27年度鳥取市介護保険費特別会計補正予算（第3号）	平成27年度補正予算	19,064,666	▲ 797,027	18,267,639	福祉保健委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	34	平成27年度鳥取市財産区管理事業費特別会計補正予算（第2号）	平成27年度補正予算	6,371	2,132	8,503	総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	35	平成27年度鳥取市温泉事業費特別会計補正予算（第2号）	平成27年度補正予算	51,527	1,194	52,721	文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	36	平成27年度鳥取市観光施設運営事業費特別会計補正予算(第2号）	平成27年度補正予算	9,619	▲ 112	9,507	文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	37	平成27年度鳥取市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第2号）	平成27年度補正予算	1,959,388	▲ 72,353	1,887,035	福祉保健委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	38	平成27年度鳥取市電気事業費特別会計補正予算（第2号）	平成27年度補正予算	25,710	1,960	27,670	建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	39	平成27年度鳥取市水道事業会計補正予算（第3号）	平成27年度補正予算	6,050,777	▲ 245,142	5,805,635	建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	40	平成27年度鳥取市下水道等事業会計補正予算（第2号）	平成27年度補正予算	16,822,487	▲ 352,921	16,469,566	建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	41	平成27年度鳥取市病院事業会計補正予算（第2号）	平成27年度補正予算	9,888,153	▲ 150,058	9,738,095	福祉保健委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	77	平成27年度鳥取市一般会計補正予算（第8号）	平成27年度補正予算	繰越明許　繰越額　3,734,694 千円			総務企画委員会 福祉保健委員会 文教経済委員会 建設水道委員会 新庁舎建設に関する調査特別委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	78	平成27年度鳥取市簡易水道事業費特別会計補正予算（第5号）	平成27年度補正予算	繰越明許　繰越額　161,440 千円			文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
条例 （26件）	42	鳥取市行政不服審査会条例の制定について	行政不服審査法の施行に伴い、鳥取市行政不服審査会の設置について必要な事項を定めるもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	43	鳥取市職員の退職管理に関する条例の制定について	地方公務員法の一部改正に伴い、職員の退職管理に関し必要な事項を定めるもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	44	鳥取市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について	不当景品類及び不当表示防止法等の一部を改正する等の法律の施行により消費者安全法の一部が改正されたことに伴い、鳥取市消費生活相談センターの組織及び運営に関して必要な事項を定めるもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	45	鳥取市情報公開条例等の一部改正について	行政不服審査法の施行に伴い、関連条例の規定の整理を行うもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	46	鳥取市議会の議員等の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	地方公務員災害補償法施行令の一部改正に伴い、鳥取市議会の議員等に係る公務上の災害に係る年金等の補償の基準について、所要の整理をするもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	47	鳥取市職員給与条例等の一部改正について	人事院勧告に準じて、一般職及び特別職の職員の給与等の改定を行うとともに、職員の職務を給料表の各等級に分類する際の基準となる等級別基準職務表を給与に関する条例で定めるもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	48	鳥取市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正について	地方公務員法の一部改正により、鳥取市人事行政の運営等の状況の公表に関し、必要な事項を定めるもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	49	鳥取市法定外公共物管理条例の一部改正について	法定外公共物の管理に関し必要な事項を見直し、利用者の責務や許可条件等を明記することにより、法定外公共物の適正な利用を図り、もって公共の福祉の増進を図るもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	50	鳥取市福祉施設整備基金条例の廃止について	鳥取市福祉施設整備基金を廃止するもの				福祉保健委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	51	鳥取市鳥取砂丘応援基金条例の廃止について	鳥取市鳥取砂丘応援基金を廃止するもの				文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	52	鳥取市公共下水道事業推進基金条例の一部改正について	鳥取市集落排水事業推進基金を鳥取市公共下水道事業推進基金に統合し、鳥取市下水道等事業推進基金とするもの				建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	53	鳥取市青少年育成基金条例の一部改正について	鳥取市少年スポーツ振興基金を鳥取市青少年育成基金に統合するもの				文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	54	鳥取市税条例の一部改正について	鳥取市固定資産評価審査委員会の定数を定め、及び個人番号を記載すべき手続について見直しを行うとともに所要の整備を行うもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	55	固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	行政不服審査法の施行に伴い、固定資産の評価に係る審査の申出について、その手続等を見直すとともに、当該審査に関する提出書類等の写し等に係る手数料について、その額その他の必要な事項を定めるもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	56	鳥取市手数料条例の一部改正について	行政不服審査法の施行及び長期使用構造等とするための措置及び維持保全の方法の基準等の一部改正に伴い、手数料を改定するもの				建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	57	鳥取市自家用有償バス条例の一部改正について	鳥取市自家用有償バス宝木河内線の新設及び既存路線の統合等を行うとともに、期間乗車券による使用料について定めるもの				建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）

区分	議案番号	案件名	議案の説明	補正前（千円）	補正額（千円）	当初・補正後（千円）	審査する委員会名	委員会の審査結果	討論の有無	討論の内容	会派新生 雲坂衛	会派新生 吉野恭介	会派新生 星見健蔵	会派新生 魚崎勇	会派新生 横山明	会派新生 西村紳一郎	会派新生 岡田信俊	会派新生 寺坂寛夫	会派新生 砂田典男	会派新生 山田延孝	会派新生 金谷洋治	会派新生 下村佳弘	会派新生 房安光	会派新生 上杉栄一	公明党 前田伸一	公明党 石田憲太郎	公明党 平野真理子	公明党 桑田達也	公明党 田村繁已	結 勝田鮮二	結 米村京子	結 橋尾泰博	結 上田孝春	共産党 岩永安子	共産党 伊藤幾子	共産党 角谷敏男	市民フォーラム 秋山智博	市民フォーラム 長坂則翁	無所属 足立考史	無所属 太田縁	無所属 椋田昇一	無所属 吉田博幸	議決年月日	議決結果
	58	鳥取市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び鳥取市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の一部施行等により関係省令等が一部改正されたことに伴い、関係条例について所要の整備を行うもの				福祉保健委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	59	鳥取市国民健康保険条例の一部改正について	国民健康保険料率の引き下げを行うとともに、国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険料に係る賦課限度額の引き上げ等を行うもの				福祉保健委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	60	鳥取市農林漁業者トレーニングセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	鳥取市鹿野町農業者トレーニングセンターの開館時間の変更等を行うもの				文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	61	鳥取市空き家等対策協議会条例の一部改正について	空家等対策の推進に関する特別措置法の施行及び鳥取市空き家等の適切な管理に関する条例の一部改正に伴い、鳥取市空き家等対策協議会が行う協議事項等について、所要の整備を行うもの				建設水道委員会	原案可決（賛成多数）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	平成28年3月23日	原案可決（賛成多数）
	62	鳥取市下水道条例の一部改正について	公共下水道の使用料を改定するもの				建設水道委員会	原案可決（全会一致）	有		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（賛成多数）
	63	鳥取市集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	集落排水施設の使用料を改定するとともに、酒津漁業集落排水施設等を廃止するもの				建設水道委員会	原案可決（全会一致）	有		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（賛成多数）
	64	鳥取市公民館条例及び鳥取市コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	基幹公民館を鳥取市コミュニティ施設に定めるもの				文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	65	鳥取市勤労青少年ホーム条例の一部改正について	鳥取市勤労青少年ホームの体育館を廃止するもの				文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	66	鳥取市立病院医師奨学金貸与条例の一部改正について	鳥取市立病院医師奨学金の貸与額を増額するもの				福祉保健委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	79	鳥取市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	行政不服審査法及び非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の施行に伴い、関連規定の整理及び非常勤消防団員等に係る公務上の災害に係る年金等の補償の基準について所要の整理をするもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
その他（12件）	67	鳥取県自治体ICT共同化広域連携協約（鳥取市）の協議について	地方自治法第252条の2第1項の規定により、鳥取県との鳥取県自治体ICT共同化広域連携協約（鳥取市）の締結に係る協議について、同条第3項の規定により議決を得るもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	68	公立大学法人鳥取環境大学中期目標の変更について	地方独立行政法人法第25条第3項の規定により、公立大学法人鳥取環境大学中期目標の一部を変更することについて議決を得るもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	69	鳥取市総合計画基本構想の改定について	地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための鳥取市総合計画基本構想を改定するため既決を得るもの				総務企画委員会	原案可決（賛成多数）	有		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	平成28年3月23日	原案可決（賛成多数）
	70	辺地に係る公共的施設の総合整備計画について	辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第1項の規定により議決を得るもの（河内辺地）				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	71	鳥取市過疎地域自立促進計画について	過疎地域自立促進特別措置法第6条第1項の規定により議決を得るもの				総務企画委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	72	財産の処分について	旧三洋電機南吉方工場跡地を(株)LASSICに売払うもの（売払額180,002,520円、売払面積5,000.07㎡）				文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	73	工事請負契約の締結について	工事名称　鳥取市立桜ヶ丘中学校屋内運動場耐震補強・増築（建築）工事 工事概要　屋内運動場耐震補強、大規模改造及び増築 契約金額　金311,256,000円 契約の相手方　鳥取市立桜ヶ丘中学校屋内運動場耐震補強・増築（建築） 工事田中工業・大佐古特定建設工事共同企業体				文教経済委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月3日	原案可決（全会一致）
	74	市道の路線の認定について	市道の路線を認定するもの（13路線）				建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	75	市道の路線の変更について	市道の路線を変更するもの（5路線）				建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	76	市道の路線の廃止について	市道の路線を廃止するもの（6路線）				建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	80	財産の無償譲渡について	鳥取市立東郷児童館を社会福祉法人鳥取福祉会へ無償で譲渡するもの				福祉保健委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	81	工事請負契約の締結について	工事名称　鳥取市（青谷地域）防災無線施設整備工事 工事概要　親局設備改修及び中継局設備、屋外拡声子局設備等設置 契約金額　金232,740,000円 契約の相手方　三菱電機株式会社中国支社				建設水道委員会	原案可決（全会一致）	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）

区分	議案番号	案件名	議案の説明	補正前（千円）	補正額（千円）	当初・補正後（千円）	委員会の状況 審査する委員会名	委員会の審査結果	討論 討論の有無	討論の内容	採決 会派新生 雲坂衛	吉野恭介	星見健蔵	魚崎勇	横山明	西村紳一郎	岡田信俊	寺坂寛夫	砂田典男	山田延孝	金谷洋治	下村佳弘	房安光	上杉栄一	公明党 前田伸一	石田憲太郎	平野真理子	桑田達也	田村繁已	結 勝田鮮二	米村京子	橋尾泰博	上田孝春	共産党 岩永安子	伊藤幾子	角谷敏男	市民フォーラム 秋山智博	長坂則翁	無所属 足立考史	太田縁	椋田昇一	吉田博幸	議決年月日	議決結果
人事（10件）	82	鳥取市監査委員の選任について	鳥取市監査委員に選任することについて同意を求めるもの (再任)湯口　一文				（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	同意
	83	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員候補者を推薦することについて意見を求めるもの (再任)鶴巻　孝永				（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	同意
	84	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員候補者を推薦することについて意見を求めるもの (再任)今度　珠美				（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	同意
	85	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員候補者を推薦することについて意見を求めるもの (再任)児倉　仁美				（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	同意
	86	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員候補者を推薦することについて意見を求めるもの (再任)濵江　康雄				（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	同意
	87	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員候補者を推薦することについて意見を求めるもの (新任)加賀田　英夫				（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	同意
	88	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員候補者を推薦することについて意見を求めるもの (新任)河本　充弘				（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	同意
	89	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員候補者を推薦することについて意見を求めるもの (新任)西尾　はつ子				（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	同意
	90	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員候補者を推薦することについて意見を求めるもの (新任)村上　光重				（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	同意
	91	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員候補者を推薦することについて意見を求めるもの (新任)渡邉　幸勇				（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	同意
＜報告＞																																												
報告（5件）	3	専決処分事項の報告について	市営住宅の明渡しを求める調停の申立てについて専決処分したので報告するもの（平成28年1月29日専決）																																										平成28年2月22日	報告
	4	専決処分事項の報告について	平成27年11月16日公用車が西町一丁目地内の国道53号線交差点において車線変更しようとしたところ、左側車線後方より進行中の相手方車両の右側部と公用車の左側部が接触した物損事故の損害賠償額及び和解について報告するもの （平成28年1月29日専決）																																										平成28年2月22日	報告
	5	専決処分事項の報告について	平成27年11月25日公用車が南隈地内の国道9号線交差点において、停車中の相手方車両に追突した物損事故の損害賠償額及び和解について報告するもの（平成28年2月5日専決）																																										平成28年2月22日	報告
	6	専決処分事項の報告について	平成27年12月15日公用車が吉成地内の国道53号線において、停車中の相手方車両に接触した物損事故の損害賠償額及び和解について報告するもの（平成28年2月5日専決）																																										平成28年2月22日	報告
	7	専決処分事項の報告について	児童扶養手当法の規定により支給した児童扶養手当の不当利得分の返還及び訴訟費用の負担を求める訴えの提起について専決処分したので報告するもの（平成28年2月8日専決）																																										平成28年2月22日	報告

平成28年2月定例会の審議結果

賛成･･･○　反対･･･×

区分	議案番号	案件名	委員会の状況		本会議での結果																																		
					討論		採決																																
							会派新生														公明党					結				共産党			市民フォーラム		無所属				議決年月日	議決結果
			審査する委員会名	委員会の審査結果	討論の有無	討論の内容	雲坂 衛	吉野 恭介	星見 健蔵	魚崎 勇	横山 明	西村紳一郎	岡田 信俊	寺坂 寛夫	砂田 典男	山田 延孝	金谷 洋治	下村 佳弘	房安 光	上杉 栄一	前田 伸一	石田憲太郎	平野真理子	桑田 達也	田村 繁已	勝田 鮮二	米村 京子	橋尾 泰博	上田 孝春	岩永 安子	伊藤 幾子	角谷 敏男	秋山 智博	長坂 則翁	足立 考史	太田 縁	椋田 昇一	吉田 博幸		
＜委員会提出議案＞																																								
意見書（1件）	1	精神障がい者の交通運賃割引制度の適用を求める意見書の提出について	ー		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
＜議員提出議案＞																																								
その他（2件）	2	予算審査特別委員会の設置について	（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年2月22日	原案可決（全会一致）
	3	鳥取市に鳥取県立美術館の建設を求める決議について	（委員会付託省略）		有		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	平成28年2月22日	原案可決（賛成多数）
意見書（3件）	4	無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書の提出について	（委員会付託省略）		有		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）
	5	軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書の提出について	（委員会付託省略）		有		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	平成28年3月23日	原案可決（賛成多数）
	6	児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書の提出について	（委員会付託省略）		無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成28年3月23日	原案可決（全会一致）

平成28年2月定例会の審議結果

受理年月日	受理番号	件　名	提出者	紹介議員	委員会の状況：審査する委員会名	委員会の状況：委員会の審査結果	本会議での結果：討論：討論の有無	本会議での結果：討論：討論の内容
＜請願＞								
平成28年2月18日	平成28年請願第1号	TPP協定を国会で批准しないことを求める意見書提出を求める請願	農民運動鳥取県連合会 代表者　今本　潔	岩永安子議員	文教経済委員会	継続審査	有	

本会議での結果：採決

受理番号	会派新生 雲坂衛	会派新生 吉野恭介	会派新生 星見健蔵	会派新生 魚﨑勇	会派新生 横山明	会派新生 西村紳一郎	会派新生 岡田信俊	会派新生 寺坂寛夫	会派新生 砂田典男	会派新生 山田延孝	会派新生 金谷洋治	会派新生 下村佳弘	会派新生 房安光	会派新生 上杉栄一	公明党 前田伸一	公明党 石田憲太郎	公明党 平野真理子	公明党 桑田達也	公明党 田村繁已	結 勝田鮮二	結 米村京子	結 橋尾泰博	結 上田孝春	共産党 岩永安子	共産党 伊藤幾子	共産党 角谷敏男	市民フォーラム 秋山智博	市民フォーラム 長坂則翁	無所属 足立考史	無所属 太田縁	無所属 椋田昇一	無所属 吉田博幸
平成28年請願第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○

受理番号	議決年月日	審査結果	理由
平成28年請願第1号	平成28年3月23日	継続審査	さらに調査・研究を要すると認められるため

※平成28年請願第1号の本会議での結果については、継続審査とすることに対する賛否

受理年月日	受理番号	件　名	提出者	委員会の状況：審査する委員会名	委員会の状況：委員会の審査結果	委員会の状況：理由
＜陳情＞						
平成28年1月6日	平成28年陳情第1-1号	軽度外傷性脳損傷・脳震とうの周知と予防、その危険性や予後の相談のできる窓口などの設置を求める意見書提出を求める陳情	軽度外傷性脳損傷仲間の会 代表　藤本　久美子	文教経済委員会	継続審査	さらに調査・研究を要すると認められるため
平成28年1月6日	平成28年陳情第1-2号	軽度外傷性脳損傷・脳震とうの周知と予防、その危険性や予後の相談のできる窓口などの設置を求める意見書提出を求める陳情	軽度外傷性脳損傷仲間の会 代表　藤本　久美子	福祉保健委員会	継続審査	さらに調査・研究を要すると認められるため
平成28年1月26日	平成28年陳情第2号	宇宙船地球号を守る為の陳情・地球社会建設決議陳情書	荒木　實	（委員会送付せず議員配布のみ）		
平成28年2月1日	平成28年陳情第3号	旅客自動車運送事業に係る安全整備についての意見書提出を求める陳情	足羽　佑太	建設水道委員会	継続審査	さらに調査・研究を要すると認められるため
平成28年2月5日	平成28年陳情第4号	公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興を求める陳情	鳥取県労働組合総連合 議長　田中　暁	総務企画委員会	継続審査	さらに調査・研究を要すると認められるため
平成28年2月5日	平成28年陳情第5号	地域からの経済好循環の実現に向け最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書提出を求める陳情	鳥取県労働組合総連合 議長　田中　暁	文教経済委員会	不採択	全国一律の最低賃金制度の確立、また最低賃金をすぐに1,000円以上に引き上げることは現実的に困難であると考えるため
平成28年2月10日	平成28年陳情第6号	「地酒で乾杯条例」制定への陳情	鳥取県経済同友会東部地区 代表幹事　米原　正明　ほか2名	文教経済委員会	採択	趣旨が妥当と認められるため
平成28年2月15日	平成28年陳情第7号	未来の有権者のための、模擬投票所設置に関する陳情	Kids　Voting　Japan 代表　寒川　友貴	総務企画委員会	不採択	場所や人員、法律上の問題など課題が多く、現段階で模擬投票所の設置は困難なため
平成28年2月16日	平成28年陳情第8号	精神障がい者の交通運賃割引制度の適用を求める意見書提出を求める陳情	鳥取県精神障害者家族会連合会 会長　濵﨑　智熙	福祉保健委員会	採択	趣旨が妥当と認められるため

＜市長提出議案について＞

<table>
<tr><th>発言者</th><th>議案番号</th><th>議　　案　　名</th></tr>
<tr><td rowspan="8">角谷　敏男議員</td><td>2</td><td>平成28年度鳥取市一般会計予算（反対）</td></tr>
<tr><td>4</td><td>平成28年度鳥取市簡易水道事業費特別会計予算(反対)</td></tr>
<tr><td>12</td><td>平成28年度鳥取市介護保険費特別会計予算(反対)</td></tr>
<tr><td>19</td><td>平成28年度鳥取市水道事業会計予算(反対)</td></tr>
<tr><td>62</td><td>鳥取市下水道条例の一部改正について(反対)</td></tr>
<tr><td>63</td><td>鳥取市集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について(反対)</td></tr>
<tr><td>69</td><td>鳥取市総合計画基本構想の改定について(反対)</td></tr>
<tr><td colspan="2">（討論の要旨）
私は、議案第２号の予算案は議案第６９条の総合計画基本構想と表裏一体をなすものであり、二つの議案に共通する問題点を述べる。
①総合計画基本構想の「自信と誇り・夢と希望に満ちたまちづくり」の基本は、鳥取市が、市民ひとりの個人の尊厳を最も大切にすることではないか。その点で、多くの市民の声を聞きつくるこの基本構想が、アンケートの結果さえ市報にも掲載・報告されないままつくられるのは、市民との協働のまちづくりにも反するものといわざるを得ない。
②5年前の基本構想と異なるのが、中核市移行を前提にしていることである。市長がよく使われる「将来を見据えて判断する」ほどの大変重要な課題であるにもかからず、将来の行政サービスと都市のあり方となる中核市移行の必要な情報を示して市民の是非を問う機会も保障しないまま、議会の議決だけですすめることは、決して市民が誇りと夢をもつ鳥取市としていく自治力の向上や市民一人ひとりの市民力を高める街づくりにはならない。
③近年の自然災害などの危機に対する安全意識に関する点では行政が行う「公助」、みんなで守る「共助」、自らの身は自ら守る「自助」を求めている。自助は自己責任を求めることであり、行政は主権者の市民が誰であっても、市民の命を守る責務・使命を明確に強調すべきと考える。
④自治体経営と市政の運営が同意語として使われ、経営を原則に経済の市場原理による競争と効率化の推進、市民への自己責任を求めている。自治体が住民福祉の向上を旨とする理念を壊し、自治体運営を企業経営へ変質させるもので、特に看過できないのは税等の支払い困難な市民に対する行政サービスの制限の拡大・強化の方針である。行政のなすべきことは、住民福祉の立場から、まず支払いが困難な市民の人権をきちんと守り、義務が果たせるように必要な相談・援助を行うことであり、生活が苦境に陥っている市民を脅すような方針はやめるべきと考える。
次に、議案第６２号と議案第６３号について、下水道事業は、下水道審議会の答申でも認めるように先行投資型の特性をもっている。その必要経費の財源の多くを全て使用料に求めることは、利用者間の負担の公平性と健全な経営の確保の点からも困難なことから、国も一般会計からの繰り出し基準を示して認めている。本市の一般会計の繰越金は、最近15億円ほど出ている。その一部を下水道会計に繰り入れして、料金引き上げ抑制で市民負担の軽減を図ることは可能である。
なお、議案第４号、第１９号、第１２号は、予算審査特別委員会での岩永議員の反対理由のとおりである。
(議案第４号、第１９号は、飲み水に消費税が転嫁されており、生計費非課税の立場から認められない。議案第１２号は、一般会計からの繰り入れを行い保険料の引き下げを行うべきである。)</td></tr>
<tr><th>発言者</th><th>議案番号</th><th>議　　案　　名</th></tr>
<tr><td rowspan="5">吉野　恭介議員</td><td>2</td><td>平成28年度鳥取市一般会計予算（賛成）</td></tr>
<tr><td>4</td><td>平成28年度鳥取市簡易水道事業費特別会計予算（賛成）</td></tr>
<tr><td>12</td><td>平成28年度鳥取市介護保険費特別会計予算（賛成）</td></tr>
<tr><td>19</td><td>平成28年度鳥取市水道事業会計予算（賛成）</td></tr>
<tr><td colspan="2">（討論の要旨）
まず議案第2号一般会計予算について、本予算は今後10年間の本市の将来を見据えた第10次総合計画の初年度予算である。人口減少により市税などの自主財源の確保が厳しい環境の中ではあるが、企業誘致・子育て支援・移住定住などに目標を定め、本市が持続的に発展して行くための基礎創りの予算である。この予算は『介護離職ゼロ・希望出生率1.8・ＧＤＰ600兆円』という国の方針とも歩調が合っており本市版の地方創生予算だと考える。新庁舎の整備、可燃物処理施設、中核市への移行準備などの重要施策や、新市まちづくり事業にこれまで積み増ししてきた基金を活用できる段階にようやくなってきた。この基金と合併特例債を有効に活用し大型施設の完成予定を遵守しなければならない。予算編成後の基金残高は前年度を７億円上回り135億円、また市債も臨時財政対策費を除けば前年度比8.1億円減少させ本市財政の健全化を図っている。財政健全化の４指標をきちんと意識している事も確認した。そして、平成37年度までに財政調整基金と減債基金の残高が50億円以上になるよう、積み増し計画も答弁の中で確認した。そうした事を通して、私は昭和27年の鳥取大火の翌年度から財政再建団体という不自由で手かせ足かせの10年間の教訓を決して忘れていない事を感じた。そして、その時に私たちは『健康都市の建設と谷間のない市政の確立』を目標にし、市政の振興と市民の福祉向上のための施策を積極的に進める事を市民に約束してきた。その原点に立ち返る、そんな10次総のスタートの年にすべきだと考える。また、圏域や県や国との連携の中で本市の市政が執行されている事を事を考えれば、例え正しいと思って出港したけれど、結果が目論見と違った方向に船が進んでいると分かった時点で、謙虚に修正して行く勇気を持ち合わせて置く事が何より大切だと考える。その意味で、市民の意見を大切に聞こうとの姿勢が市長はじめ、本議会で答弁された執行部の方々から感じられた事に期待をし、本予算に賛成する。
次に、議案第4号簡易水道事業特別会計予算と第19号水道事業会計予算について、給水人口の減少や大企業の撤退、また市民の節水意識の高揚もあり、給水水量が年々低下するなど水道事業の経営としては大変厳しい環境の中、平成28年度に、水道事業と赤字経営の簡易水道事業を統合する。平成29年度から本市全域が上水道区域となり、水道料金が全市統一となる。「鳥取市水道事業長期経営構想」や水道事業審議会での財政見通しの議論を経て決定され推進して行く訳だが、施設の統廃合や更新規模のダウンサイジングでコスト縮減を行い、財政改革の面において最大限の取組努力をしたとしても、５年間は経営が厳しいとの見通しであった。その結果、18％の料金改定を昨年提案されたのだと理解している。公営企業会計として健全経営を目指す上で必要な統合であり、料金改定である。今後、実施にあたっては、更に市民へ説明の努力をされる姿勢も事業管理者の本議会での答弁より確認し、統合により水道事業会計に過大な負担が掛からない様、全市的な視点で安定経営に向かう事も市長答弁で確認致した。よって、本議案第４号と19号に賛成する。
最後に、議案第12号介護保険費特別会計予算について、本特別会計予算は要支援者や要介護者への保険給付、高齢者の健康作りや生活の支援、包括支援センターなどの運営支援の会計予算である。今後、高齢化率の高まりと共に、更に本予算が膨らんで来る事は確実視でき、その状況下で一般財源からの持出しによる更なる負担については一般会計の健全財政上、好ましくなく、現状、保険料率17％への引き上げも止むを得ない物と考え賛成する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>発言者</th><th>議案番号</th><th>議　案　名</th></tr>
<tr><td rowspan="2">太田　縁議員</td><td>2</td><td>平成28年度鳥取市一般会計予算（反対）</td></tr>
<tr><td colspan="2">（討論の要旨）
議案第２号平成28年度一般会計予算のうち、反対理由を述べる。
まずは、現本庁舎・第２庁舎跡地活用方法について、現本庁舎・第２庁舎活用方法の内容は、外部委員を含めた検討委員の設置やアンケート調査による市民の意見を集約して行う予定にしている。他方、本市は３月４日、県に対して美術館建設候補地として５ヵ所を推薦した。そのうちの１つが現本庁舎跡地となっている。本市はこの５ヵ所の選定にあたり、市民の意見をきいたのだろうか。少なくとも議会には検討過程が報告されていない。事業の目的として、市民の幅広い意見を集約し、中心市街地はもとより市全体のまちづくりの観点で検討を行い、本市の将来の発展に寄与する具体的な活用案をまとめるとある。市民の幅広い意見を集約しと述べているが、美術館として県に提案することがそもそも矛盾している。
　また、中心市街地はもとより自然体のまちづくりの観点で検討を行い、本市の将来の発展に寄与する具体的な活用をまとめると言っている。しかし、本市は現本庁舎の位置が市全体のまちづくりの観点で重要な位置だと認識しながらも、美術館候補地を先に提案し、その決定を県に委ねている。本市のまちづくりの主体性を欠いている。この検討過程には市民が不在である。
　さらには、市民の幅広い意見を集約するとあるが、実際は県の決定をまずまつので、結果がどうであれ、市民の意見は二の次である事を示している。この間の候補地選定過程は、市民軽視は歴然であるが、議会軽視でもある。県に委ねる、市民の意見を尊重するという市の考え方は二律背反であり、認めるわけにはいかない。
　しかも、現在、この土地は係争中である。そもそも、係争中の物件に関する新たな予算計算上は本来あり得ないとする専門家の意見もある。
　次に、市庁舎整備事業費と推進事業費について、過日の議会での説明によれば、土壌汚染調査の結果、基準値を超える土壌汚染が発見され、詳細調査中であるとのことだった。この調査結果の結論が報告されなければ、基本計画の立案が困難ではないか。基本計画なしに地質の調査の詳細も決定できない。市民ワークショップの内容も決めることができない。加えて、この件については市民から、庁舎整備への公金差しとめ訴訟が起こされており、このような予算計上は認められない。
　そもそも、本市が庁舎移転の最大の論拠に上げていたことは防災上の危険であると主張してきた。美術館候補地として県の示している立地条件は、人々が気楽に訪れることのできる場所、まちづくりと関連しやすい場所、防災上安全な土地であること等も条件としている。このたびの推薦書に本市は交通アクセスの利便、人々を誘導しやすく、他の文化施設、教育機関と連携しやすく、地域づくりに貢献でき、防火上安全であるとみずから示している。本市はここをよい土地だと主張していることになる。庁舎整備と美術館、同じ土地利用であるが、本市の主張の矛盾を感じる。市は市民にどのように説明できるのだろうか。市民への十分な情報提供が行われていない、順序を欠いているものには賛成できない。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>発言者</th><th>議案番号</th><th>議　案　名</th></tr>
<tr><td rowspan="3">魚﨑　勇議員</td><td>62</td><td>鳥取市下水道条例の一部改正について（賛成）</td></tr>
<tr><td>63</td><td>鳥取市集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について（賛成）</td></tr>
<tr><td colspan="2">（討論の要旨）
　議案第62号鳥取市下水道条例の一部改正については、本市の下水道等事業会計が、近年の人口の減少、企業の節水対策の向上により使用料収入の大幅な減少や、施設運営諸経費の値上がり等により、国で認められている、一般会計からの繰り入れを行なっても、今後３年間で約14億円の収入の不足が見込まれる。
　この状況を受け、本市の下水道等事業運営審議会では、１つに公平性・妥当性を確保すること。２つに受益者負担を原則とし、将来世代への負担の先送りを極力避けること。３つに経営の効率化による経費削減等を前提とすること。４つに一般家庭に対し急激な負担増とならないよう配慮すること。この４つの観点により慎重な審議が重ねられ、この度の下水道等使用料の改定答申に至ったものであり、答申の内容は尊重されるべきものと考える。
　次に、議案第63号鳥取市集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部改正については、酒津、船磯両漁業集落排水施設を廃止し、その汚水処理を浜村浄化センターで行うことにより、経費削減を図るものである。また、統一されている下水道等使用料金へと改定するものである。
この両案とも市民の生活環境の改善の為の生活排水の安定的な処理を担う下水道事業が、持続可能な企業会計上、健全な事業経営を目指す上でも必要な条例改正であると考える。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>発言者</th><th>議案番号</th><th>議　案　名</th></tr>
<tr><td rowspan="2">西村　紳一郎議員</td><td>69</td><td>鳥取市総合計画基本構想の改定について（賛成）</td></tr>
<tr><td colspan="2">（討論の要旨
　議案第６９号鳥取市総合計画基本構想の改定について、本基本構想は平成28年度より10年間にわたり本市の目指すべき将来像とその実現に向けた「まちづくりの目標」を明らかにし、その内容、実現方策などを考慮し骨組みとしてまとめられたものである。本市を取り巻く環境は人口減少や急速な少子高齢化の進展による社会構造の変化、世界的な金融・経済危機の影響、経済・雇用状況の低迷など外的要因等により大きな転換の時期を迎えている。東京一極集中へと偏った人の流れを変えるとともに、活力ある地域づくりに取り組む「地方創生」への取り組みがはじまっている。
　このような状況の中で本市は高い自立性を保ち、市民サービスを充実し、市民と行政が協働して、圏域全体で未来に向かって発展するまちづくりを進めて行くことが重要であり、総合計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成され、ＰＤＣＡサイクルにより成果がチェック出来る進行管理が示されている。
　総合計画の柱であるまちづくりの基本的な考え方の第一に「ひと」を大切にするまちづくりがあげられ、誰もがいきいきと暮らせる環境づくりが方向付けされている。第二は「鳥取らしさ」を大切にするまちづくりを挙げ、豊かな自然と歴史・伝統・文化、心豊かなくらしが味わえるゆとりある生活環境など、資源を大切にして魅力あるまちづくりを創造して行くとされている。第三は取組の基礎となるまちづくりの原点は市民であり、市民と行政の連携・協力のもとに、市民一人ひとりの郷土愛や思いやりによる参画と協働のまちづくりの実現とされている。以上の３づくりをまちづくりの基本的な考え方として定めている。
「鳥取市を飛躍させる、発展させる」のまちづくり理念をもとに本市は鳥取県東部地域の中核都市として、本市を明るい未来へ飛躍させ、豊かな自然、歴史、文化や産業を次世代に継承して行くため、共生するまちづくりへの取り組みをさらに発展、充実する必要があると考える。本市の地方創生の取組についての「まち・ひと・しごと」ではなく、本基本構想では「ひと・まち・しごと」と市長が提言しておられるように、第一に「ひと」を大切にするまちづくりを上げている。そのためにも総合計画の基本構想の改定は必要と考え、議員各位の賛同をお願いする。</td></tr>
</table>

＜議員提出議案について＞

発言者	議案番号	議　　案　　名
伊藤　幾子議員	4	無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書の提出について（賛成）
	5	軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書の提出について（反対）
	（討論の要旨） 　災害の防止や安全で円滑な交通の確保、良好な景観の形成を図るために無電柱化の取り組みを進めることは重要なことであるが、それには莫大な費用がかかる。無電柱化を進めることによって、住民の福祉や暮らしの予算に影響が出るようなことや電気料金に跳ね返るようなことではいけない。国に対し、法整備を求めることと合わせて、財政負担も強く求めることを要望する。 　家計消費の低迷が続く中、来年4月の消費税10％増税には国民の批判が高まっており、海外の学者たちからも「今のタイミングで引き上げるのは適切ではない」といった声が出されている。安倍首相も消費の落ち込みを認めざるを得ない状況であり、消費税増税の延期の検討を始めたとの報道もある。ここは消費税10％への大増税の延期ではなくキッパリ中止をすべきである。 この意見書は、「軽減税率」によってもたらされる「複数税率」のもとでの中小企業・小規模事業者等への事務負担の軽減やインボイス導入への対策などを求めるものであるが、自民・公明両党は、インボイス制度の導入により、今の簡易課税制度は廃止する方向である。このインボイスは煩雑な事務負担を中小業者に押し付けるものであり、インボイスを発行するためには、消費税の課税事業者として登録をする必要があり、インボイスの発行ができない免税事業者が取引から排除される危険も出てくる。複数税率によるインボイス導入は撤回すべきであり、そもそも消費税10％増税を前提とした取り組みは何の支援にもならない。	

＜請願の閉会中継続審査について＞

発言者		
岩永　安子議員	3	請願の閉会中継続審査について（反対） （平成28年第１号　ＴＰＰ協定を国会で批准しないことを求める意見書提出を求める請願）
	（討論の要旨） 　安倍首相は、ＴＰＰ協定を閣議決定し国会に提出し、今国会で成立させることを狙っているが、国民にはその中身が知らされていない。とりあえず、節足すぎる政府の動きを制するためにも、継続審議ではなくて「批准するな」という意見書を国会にあげていただきたい。 すでに12か国で大筋合意、調印されたともう決まってしまったことのように報道されているが、これから各国での批准が始まる。日本やアメリカの批准がどうなるかがその行方を握っているといわれている。ご存知の通り、アメリカは大統領選挙の真っ最中で、候補者の多くが反対意見を持っているようであり、日本だけ、急がなくてもいいのではないだろうか。 米などの「重要農産物」は174品目で関税を撤廃し、重要農産物以外でも野菜や果物をはじめ、農林水産物のほとんど（８割超）の関税が撤廃される。「米価暴落を放置して、さらに輸入拡大するとは。とても息子についでくれといえない」と、大規模稲作農家の方の怒りの声を聴いた。本市が特産品として奨励しているブロッコリー、ネギ、いちごなど大きな打撃を受けることになる。 農業県鳥取の県都、鳥取市議会が市民の暮らしを直撃するTPP協定について、今、批准するなど声を上げることが大事ではないだろうか。今回、「さらに調査、研究を要すると認められるため」という理由で継続審議となっている。調査、研究するためには、まず、国会で批准するなという声をあげ、ストップさせてから、よく調査研究することを訴えて、反対討論とする。	